

感染症情報 12月12日～18日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	812例(堺市	83例)
②手足口病	122例(堺市	19例)
③溶連菌感染症	74例(堺市	5例)
④ヘルパンギーナ	64例(堺市	4例)
⑤突発性発疹	37例(堺市	2例)

府下小児科300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	245例(堺市	75例)
---------	---------	------

前週比0.2%減の1,205件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比12%増、堺市で前週60例→今回83例であった。手足口病が府下では33%減、堺市で前回13例→今回19例であった。溶連菌感染症が府下で10%減、堺市で前週6例→今回5例であった。ヘルパンギーナが府下で20%減、堺市は前週3例→今回4例であった。

インフルエンザが府下で前週194例→今回245例で26%増。堺市では前週40例→今回75例であった(88%増)。定点あたりは大阪府が0.82、堺市が前週1.38→今回2.59である。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	11/28～12/4	+36,649例 、累計2,309,841例に、
	12/5～12/11	+46,032例 、累計2,355,873例に、
	12/12～12/18	+59,451例 、累計2,415,324例になっていた。
陽性率	11/30～12/6	124,098検査中、 38,182件 陽性、陽性率 30.8% 、
	12/7～12/13	139,736検査中、 49,785件 陽性、陽性率 35.6% 、
	12/14～12/20	163,580検査中、 61,238件 陽性、陽性率 37.4%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数	11/28～12/4	+2,644例 、累計は192,849例であった。
	12/5～12/11	+3,187例 、累計は196,036例であった。
	12/12～12/18	+4,002例 、累計は200,038例であった。
陽性率	12/1～12/7	10,223検査中、 2,815件 陽性、陽性率 27.5% 、
	12/8～12/14	12,981検査中、 3,529件 陽性、陽性率 27.2% 、
	12/15～12/21	13,592検査中、 4,343件 陽性、陽性率 32.0%

麻疹や風疹の報告はなかった。